

産業経営経済学特論演習（二）（4単位）

担当者氏名 菊地 哲夫、美土路 知之

◆学習・教育目標（到達目標を記載）

産業経営経済学特論（二）の講義を踏まえて、先行研究の蓄積に分け入り新しい研究の視座の獲得をはかるとともに、得られた視座をもってオホーツク地域にかかわって実証研究をも併せておこない、自立的研究能力の育成を到達目標とする。テーマは「産業・地域政策の展開と地域産業経営の課題」とする。まず大きく産業政策の研究動向、地域政策の研究動向をフォローしたのち、北海道における産業政策・地域政策の特殊性を把握する。

◆取り扱う領域（キーワードで記載） ご自身のキーワードを記入してください

産業政策 構造特区 市場機構 流通
 地域産業経営 地域経済振興

◆授業の進行等について

	テ ー マ	内 容	準備学習(予習復習)等の内容と分量
1	地域政策の研究動向 (第1～7週)(担当 菊地哲夫)	地域産業現状と今後の展開について学修する	事前に配布した資料を熟読すること。
2	オホーツク地域の地域経済の現状(第8～15週) (担当 菊地哲夫)	オホーツク地域の地域経済の現状を把握し課題点を考察する	
3	北海道における地域産業経営の研究動向(第16～22週)(担当 美土路知之)	北海道における地域産業経営について、いくつかの地域区分を行い、産業政策・地域政策とその特殊性を学ぶ。	
4	地域ビジネスの推進者(第23～29週)(担当 美土路知之)	北海道内の地域ビジネス展開を担う代表企業の事例検証から産業経営の役割と可能性を探る。	
5	総括(第30週)(担当美土路知之)	まとめ	

◆教科書及び資料（授業前に読んでおくべき本・資料）

書名／著者／発行所（発行年）

講義の際に指示する。

◆授業をより良く理解するのに便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所（発行年）

講義の際に指示する。

◆評価の方法（レポート・小テスト・試験・課題等のウエイト）

講義への参加状況とレポートの内容により評価する

◆オフィスアワー

火曜日4限目(後期)

◆その他受講上の注意事項

受講生の進捗の状況に応じて演習内容を変更する場合がある